2024年度　事業報告書

2024年１月1日から　2024年12月31日まで

特定非営利活動法人　井戸端わもん

1　事業の成果

1「井戸端わもんを全国へ」【井戸端わもん伝道活動】話の聞き合いの場「井戸端わもん」を日本各地で開催。「話を最後まで聞く」「信じ切って聞く」２つの聞き方のコツを地域に伝道する活動を開催。

2「井戸端わもんを地域へ」【ファシリテーター養成講座】井戸端わもんの聞き合いの場を進行するファシリテーターの育成を行う。認定ファシリテーターを輩出し各地で活動中。

3「井戸端わもんを世界へ」　【海外活動】
井戸端わもんの聞き方のコツを世界へ。井戸端わもん開催を国内のみならず韓国でも展開。

4「井戸端わもんを日常へ」【市民参加のこころの聞き方教室活動】
市民参加の話の聞き方講座や、地域活動も交えながら、日常生活の中での聞く力の育成を推進。広島県福山市では「笑顔３３３こころの居場所ふくやま」をその実践場所として活動。

5「井戸端わもん広報活動」　チラシ、ハガキなど広報印刷物の発行や、フェイスブックなどのSMSを活用しながらを広報活動に力を入れました。

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

	事　業　内　容	実　施 日　時	実　施 場　所	従事者 の人数	受益対象者 の 範囲及び人数	事業費の金額 （千円）
聞き合う社会の普及	井戸端わもんを全国へ 井戸端わもん伝道活動	2024年 1月１日 ～12月 31日	高知県 及び 全国	６２名	各地の 参加者 ９６６人	３０
地域、学校での聞き合う社会実現のための人材育成事業	井戸端わもんを日常へ 市民参加の聞き方教室活動	2024年 1月１日 ～12月 31日	高知 岡山	１名	一般 ３回 ５０人	３０
地域、学校での聞き合う社会実現のための人材育成事業	井戸端わもんを地域へ ファシリテーター 養成活動	2024年 1月１日 ～ 12月31 日	岐阜で研修開催。オンライン講座も活用	１名	井戸端わもん ファシリテーター受講生 １人	７０

～ 井戸端わもん活動年次報告 ～

2024 年1月～12月

話を最後まで聞く 信じ切る自分も相手も

特定非営利活動法人 井戸端わもん

2024年6月11日 大阪府堺市で開催された第8回井戸端わもんアジア大会。地域から日本各地から井戸端わもんの仲間が集合しました。

2011年12月1日から任意団体として活動を始めた話の聞き合い会「井戸端わもん」が、4年間の自主活動を経て、NPO法人として 2016 年 1 月7日認定を受けました。以降、全国各地での井戸端わもん開催、各種講座の開催、ファシリテーター養成講座など9年目の活動も無事終了しました。以下、2024年度の「井戸端わもん」活動報告をさせていただきます。

◆NPO井戸端わもん 主な活動内容

①井戸端わもんを全国へ 【井戸端わもん伝道活動】

②井戸端わもんを地域へ 【ファシリテーター養成活動】

③井戸端わもんを世界へ 【アジア大会活動】

④井戸端わもんを日常へ 【市民参加の話の聞き方教室活動】

⑤井戸端わもん広報活動

①井戸端わもんを全国へ　井戸端わもん伝道活動

「話を最後まで聞く」「信じ切る。自分も相手も」 聞き方のコツを食卓へ。井戸端わもんの一番の活動目的は、2つの聞き方のコツを、家庭や職場や地域へお持ち帰りいただき、会場のみならず日常で活用いただくことを願い活動しています。

NPO法人となって9年目。活動の中心となる井戸端わもん認定ファシリテーターがこつこつと活動を重ねて、開催回数が開始以来5000回を超えました。 井戸端わもんは、2つの聞き方のコツを届ける話の聞き方教室活動を、専門の研修過程を経て認定されたファシリテーターが行っています。「井戸端わもんを世界の食卓へ」のスローガンのもと、聞き方のコツを届ける普及活動をさらに盛り上げ、10年目に向けて活動を重ねて行きたいと思います。

◆井戸端わもん　2024 年 開催実績

◆北海道

遠軽町、湧別町ほか

◆東海　岐阜市

◆関東甲信越

東京都品川区ほか

神奈川県横浜市ほか

長野県長野市、小布施町ほか

◆北陸

福井県鯖江市、

◆関西

大阪府大阪市、堺市ほか

◆中四国

岡山県岡山市、真庭市、

広島県広島市、福山市、

高知県高知市、日高村

愛媛県松山市、伊予市

◆九州・沖縄

福岡県北九州市

沖縄県那覇市、南城市

◆韓国

ソウル市ほか

◆開催回数　5, 152回（累計） 2011 年 12 月 1 日～2024年12月31日

年間360回(2024年)

◆参加者数　11, 030人

年間966人〈2024年〉 ※うち初参加 199 人

②井戸端わもんを地域へ　ファシリテーター養成活動

井戸端わもんの開催を有志の協力を得て、全国各地で開催できるよう、養成講座を経てファシリテーター育成を始めて9年目。これまでたくさんのファシリテーターに恵まれました。わもん黒帯五段以上の聞く力を持った受講者を対象に養成講座を各地で開催しました。認定ファシリテーターが北海道から沖縄、さらに韓国にも誕生しました。それぞれの地域で開催される「井戸端わもん」から聞き方のコツを食卓へ。職場へ。お届けしています。

NPO井戸端わもん 認定ファシリテーター　◆62人（2024年12月31日現在）

川窪 財
高橋真樹
齋藤政美（新潟）
長田麻理子（大阪）
鋒山謙一（沖縄）
杉山菜穂美（神奈川）
鎌田美香（大阪）
白根圭祐（鳥取）
小畑良治（岡山）
渡辺直英（石川）
尾野和加子（北海道）
和田弘子（長野）
白崎好美（岡山）
江守惟矩代（福井）
佐藤清恵（北海道）
小田島正枝（新潟）
中村久美子（長野）
坂尚樹（愛知）
相馬佐知子（北海道）
倉畑ゆみ（長野）
太田加世（神奈川）
磯村朋子（韓国）
小澤愛子（大阪）
吉岡悠（北海道）
藤田美由紀（韓国）
村本聖子（神奈川）
常山厚子（東京）
常山純子（東京）
一木　光（東京）
秋田智恵子（岡山）
荒井忠幸（長野）
岡喜久恵（岡山）
中村幸絵（福岡）
周藤真子（岡山）
貝みちこ（大阪）
石田佳美（広島）
河合和恵（北海道）
工藤直子（北海道）
荒井恵子（長野）
磯村柚冨子（岡山）
牧山公美（韓国）
瀬霜知子（韓国）
田村智史（兵庫）
佐々木和代（広島）
久保田雅士（北海道）
二宮萌登世（大阪）
粂智仁（神奈川）
能沢玲子（韓国）
吉田まみ（韓国）
杉原良子（大阪）
大城祥子（岡山）
栗本真理（韓国）
井野敬子（韓国）
津波古智政（沖縄）
石井由佳（千葉）
加藤やすえ（福岡）
松浦敬子（岡山）
片平真弓（北海道）
田中真寿美（韓国・昌原）
井手雪絵（韓国・キメ）
林亜紀子（韓国・キメ）
藤井希充子（岐阜）

③井戸端わもんを各地で開催

◆井戸端わもんアジア大会　第8回大阪・堺大会を開催しました。毎年6月11日に開催しています。

2007年6月11日、やぶちゃんこと藪原秀樹さんが当時訪れたチベットで僧侶の問答修行を見て、話を聞くことが聞き手の修行になると閃いた日。この日以来、6月11日をわもんの大切な日にしています。この日を記念してNPO井戸端わもんでは「井戸端わもんアジア大会」を開催しています。2024年は大阪府堺市で開催。各地のファシリテーターが多数集まりました。参加者同士のミーティングを交えながら今後の井戸端わもん活動について聞きあいました。後半は一般の方も参加しての井戸端わもんで
参加者同士、話を聞きあいました。

2025年は北海道遠軽町で開催します。

④井戸端わもんを日常へ　市民参加の話の聞き方教室。

川窪代表理事による一般参加可の話の聞き方教室「わもん塾」を各地で開催しました。話の聞き方を学ぶ市民講座も開催しました。

◆話の聞き方教室「わもん塾」開催

わもんの聞き方の基本を講座形式で学ぶNPO井戸端わもん主催の「わもん塾」を各地で開催しました。話を最後まで聞く。信じ切る。聞き方を意識しながら、わもんのありのままの聞き方を日常で活かす話の聞き方を学んでいただきました。 講師：川窪財代表理事

◆話の聞き方教室「市民講座」

井戸端わもんの経験で得たコミュニケーション力を育む聞き方話し方を参加者に伝え、日常で活かせるワークショップ形式の市民講座を、高知県日高村社会福祉協議会主催により開催。家庭や地域でのコミュニケーションが円滑に出来るよう研修を行いました。さらに、リビングカルチャー倶楽部岡山主催による、ファシリテーション講座も開講しました。

◆話の聞き方「社会貢献活動」 笑顔333こころの居場所ふくやま事業

笑顔333こころの居場所ふくやまでは、市民を対象に話の聞き方教室やサロン活動を行いました。なお一応の役目を終えて、都合により活動を終了しました。会場で出会った参加者さんと引き続き交流を続けていきたいと思います。

わもん塾 in 福山　会場：笑顔 333 こころの居場所ふくやま

⑤井戸端わもん広報活動

井戸端わもんの2つの聞き方のコツを届ける活動の一環として、SNS での広報活動を充実させました。ホームページも運営しながら、活動内容をわかりやすく表現しています。そのほか、チラシ、ハガキなどの印刷ほか様々な広報ツールを充実させました。さらに高知県のボランティアガイダンスにも参加し、PRを行いました。

ボランティアガイダンス2024　会場：高知県立ふくし交流プラザ

2024年度 活動計算書

2024年1月1日から2024年12月31日まで

特定非営利活動法人 井戸端わもん

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
賛助会員受取会費	209,000	209,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0	0	
3. 受取助成金等	0	0	
4. 事業収益			
NPO主催事業	139,500		
5. その他収益	16,500		
雑収益			
経常収益計	365,000		365,000
Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
（1）人件費			
給料	0		
謝金	0		
人件費計		0	
（2）その他経費			
会議費	21,138		
諸会費	18,000		
印刷製本費	22,050		
消耗品	9,284		
リース料	52,626		
その他経費計		123,098	
事業費計			
2. 管理費			
（1）人件費	0		
役員報酬	0		
謝金	13,912		
人件費計		13,912	
（2）その他経費			
旅費交通費	83,431		
研修費	20,000		
通信費	1,544		
手数料	200		
新聞図書費	43,231		
会議費	21,138		
その他経費計		169,544	
管理費計			306,554
経常費用計			
当期経常増減額			
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
……		0	
経常外収益計			
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			0
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			58,446
前期繰越正味財産額			78,803
次期繰越正味財産額			137,249

2024年度 貸借対照表

2024年12月31日現在

特定非営利活動法人 井戸端わもん

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	137,249		
未収金	0		
流動資産合計		137,249	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
固定資産合計		137,249	
資産合計			137,249
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		78,803	
当期正味財産増減額		58,446	
正味財産合計			137,249

財産目録

令和６年１２月３１日現在

１．資産の部　　金　　137,249 円
（１）流動資産
　１　普通預金　　金　　137,249 円

２．負債の部　　金　　0 円

３．差引正味財産　　金　　137,249 円

上記は財産目録に相違ない。

特定非営利活動法人　井戸端わもん

理事長　　川窪　財

前事業年度の年間役員名簿

令和６年　１月　１日　から　令和６年１２月３１日まで

特定非営利活動法人　井戸端わもん

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	川窪　財	[redacted]	令和６年　１月１日 ～ 令和６年１２月３１日	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日
副理事長	籔原秀樹	[redacted]	令和６年　１月１日 ～ 令和６年１２月３１日	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日
理事	一木　光	[redacted]	令和６年　１月１日 ～ 令和６年１２月３１日	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日
理事		[redacted]	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日
理事		[redacted]	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日
理事		[redacted]	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日
監事	西川　徹	[redacted]	令和６年　１月１日 ～ 令和６年１２月３１日	令和　年　月　日 ～ 令和　年　月　日

備考　１　「役名」欄には、理事又は監事の別を記載してください。

２　「住所又は居所」欄には、特定非営利活動促進法施行条例第２条第２項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載してください。

（その書面にアパート、室番号等も記載されていれば、それも記載して下さい）

３　「就任期間」欄には、左に記載された役員全員について記載し、「報酬を受けた期間」欄については、報酬を受けたことがある役員のみ記載してください。